



2017/04/01

診療実績報告書

2016年

医療法人社団航仁会
ク

渡航医学センター 西新橋クリニック

診療実績報告書 2016

ご挨拶

2008年8月開業して以来、海外進出企業と海外渡航者の皆様のご支援を賜り、順調に9年目を迎えさせていただきました。深く感謝申し上げます。

2016年度は、年間で4358名の海外渡航者とそのご家族の皆様が初診で当院を受診されました。予防接種、健診、予防薬の処方、書類作成などの通常のトラベルクリニックの診療に加えて、希望に応じて健康管理サービスを提供してまいりました。特に、健康管理上の大きな問題点である現地でのプライマリーケアや健康診断を可能にするために、海外の提携医療機関にプライマリーケアと健康診断を依頼してまいりました。また、ご希望があれば、健診結果を直接海外の医療機関より入手し、結果を私共が判定し、精密検査の指示を含め企業に報告してまいりました。その数は、前年に比べ50%増加し、年間約1400件となりました。また、一部の企業とは海外担当産業医の契約を行い、赴任前の健康リスク評価、赴任前面談、健康指導、現地医療機関の紹介といった産業医業務を行っております。

新たな試みとしては、予防接種の管理のサポートを開始しました。具体的には、追加接種の案内、個人の接種履歴の提供などになります。また、慈恵医大を含めた近隣の医療機関とのネットワークを強化することにより、働く方々の健康管理をサポートしたいと考えております。

今後も、皆様のご意見を頂戴しながら、海外勤務者、帯同家族ならびに海外派遣企業に貢献できる医療サービスを提供する所存でおります。

引き続き、よろしくお願い申し上げます。

2017年4月1日

理事長

大越裕文

診療実績報告書 2016

1. 診療内容

(2016年12月31日現在)

1) 渡航先の情報提供

環境・衛生状態・流行している病気・医療機関などの情報

2) 健康診断：赴任前・一時帰国・帯同家族健診

問診・視力・聴力・診察・血液検査・尿検査・心電図・胸部X線・胃ABC法など

3) 留学、現地校入学のサポート

身体検査、予防接種、結核検査、入学証明書の作成

4) 予防接種

国産性ワクチンに加え、欧米の一流メーカー製のワクチンを輸入。

輸入ワクチンにはすべて、国内ワクチンと同様の補償がついている。

表1 ワクチンの種類と価格 2016年12月1日現在（税込・一回接種費用）

A型肝炎	7,992円	髄膜炎菌（輸入）Menveo	16,200円
A型肝炎（輸入）	11,880円	Hibワクチン	9,180円
B型肝炎	7,560円	肺炎球菌	12,960円
A型肝炎・B型肝炎混合（輸入）	16,200円	ダニ脳炎（輸入）	12,960円
狂犬病（国産）	16,200円	コレラ（輸入・経口不活化）	8,500円
狂犬病（輸入）	14,040円	麻疹	5,400円
日本脳炎	5,400円	風疹	5,400円
破傷風	3,888円	流行性耳下腺炎（おたふく）	5,400円
DT	4,320円	水痘	9,720円
DPT（国産）	6,480円	MR/MMR	9,720円
Tdap（輸入）	9,720円	子宮頸がんワクチン	16,200円
ポリオ	6,480円	インフルエンザ	3,240円
腸チフス（輸入）	11,880円		

診療実績報告書 2016

5) 薬の処方

表 2 薬剤の種類と価格 (2016年12月1日現在)

マラリア予防 (メファキン)	1,512 円/錠	下痢止め薬 (ロペミン)	324 円/錠
マラリア予防 (マラロン)	864 円/錠	抗菌剤 (クラビット)	972 円/錠
高山病予防 (ダイアモックス)	540 円/錠	虫よけスプレー (DEET 製剤)	2,160 円

6) 書類の作成

表 3 書類の種類と価格 (2016年12月1日現在)

英文診断書	6,480 円	英文予防接種証明書 (過去接種)	6,480 円
英文紹介状	6,480 円	入学用書類	6,480 円
健診結果英文翻訳 (当院)	6,480 円	健診結果英文翻訳 (持込)	10,800 円

7) 渡航中の健康指導

健康ガイドの配布

渡航前の準備から渡航中、渡航後の注意や予防接種についてのアドバイスを記載

8) 健康相談

健康に不安のある方や持病のある方へのアドバイス

9) 産業医業務

産業医契約を行っている企業には下記の診療を行っている。

赴任候補者スクリーニング

過去の健診結果や医療記録などより評価、意見書発行

赴任予定者

健診の結果判定 (意見書発行)、説明と指導

現地の医療機関への紹介

家族との面談

希望者に健康相談

診療実績報告書 2016

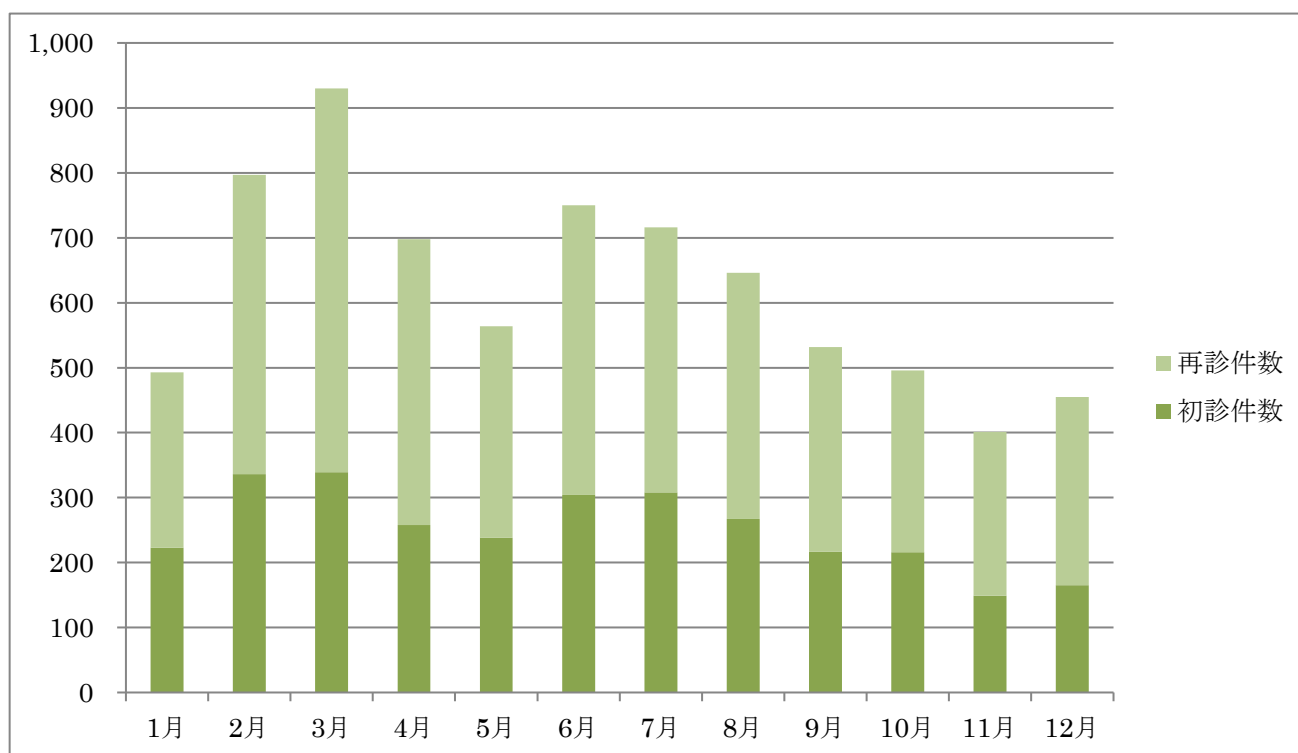
2. 受診者数

- 2016年1月から12月までに受診した渡航予定者 4,358名（のべ7,478名）
- 性別 男性 3,425名
女性 1,256名
- 平均年齢 31.9歳（0-80歳）

表4 月別受診者数

2016年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
初診件数	223	336	339	258	238	304	308	267	217	216	149	165	3,020
再診件数	270	461	591	440	326	446	408	379	315	280	252	290	4,458
合計	493	797	930	698	564	750	716	646	532	496	401	455	7,478
前年比	2.28%	22.80%	11.64%	-0.14%	2.55%	4.31%	8.16%	6.78%	-11.19%	-7.46%	-7.60%	-3.81%	3.27%

図1 月別受診者数



診療実績報告書 2016

表5 目的別受診者の内訳

	目的	性別	人数	男女比	平均年齢	2015年	前年比
企業団体	赴任	計	1,882			1,928	-2.39%
		男	1,702	90%	41.84	1,732	-1.73%
		女	180	10%	33.73	196	-8.16%
	帯同	計	1,077			1,100	-2.09%
		男	320	30%	8.05	392	-18.37%
		女	757	70%	25.71	708	6.92%
	出張	計	1,258			979	28.50%
		男	1,122	89%	42.43	879	27.65%
		女	136	11%	36.45	100	36.00%
	企業留学	計	83			87	-4.60%
		男	61	73%	23.91	60	1.67%
		女	22	27%	20.72	27	-18.52%
一般	旅行	計	166			116	43.10%
		男	80	48%	34.67	60	33.33%
		女	86	52%	37.41	56	53.57%
	その他	計	215			148	45.27%
		男	140	65%	45.06	97	44.33%
		女	75	35%	32.70	51	47.06%
合計	計	4,681		31.89	4,358	7.41%	
	男	3,425	73%		3,220	6.37%	
	女	1,256	27%		1,138	10.37%	

表6 渡航予定地別受診者の内訳

	赴任者	帯同家族	出張	企業留学	旅行	その他	計	2015年	前年比
東アジア	501	193	142	3	5	151	845	1,016	-16.83%
東南アジア	735	302	303	9	23	8	1,380	1,459	-5.41%
南アジア	131	53	254	0	32	5	475	382	24.35%
中央アジア	4	10	4	0	2		20	22	-9.09%
中東	138	22	33	0		4	197	245	-19.59%
アフリカ	21	10	167	0	51		249	127	96.06%
北米	134	149	8	61	6		358	460	-22.17%
中米	31	15	14	0	3		63	161	-60.87%
南米	27	17	286	2	28	1	361		
欧州	102	77	5	3	4		191	209	-8.61%
オセアニア	12	6	6	0	2		26	40	-35.00%
インド洋地域	1		1	0	2		4	4	0.00%
不明	76	223	35	5	8	46	341	233	46.35%
計	1,882	1,077	1,258	83	166	215	4,681	4,358	3.49%

診療実績報告書 2016

3. 診療実績

表7 予防接種(月平均接種本数)

項目名	接種数/月	項目名	接種数/月
A型肝炎	248.8	腸チフス	85.3
A型肝炎(輸入)	83.8	コレラ(経口不活化)	35.6
B型肝炎	273.3	髄膜炎菌	9.5
A型B型肝炎混合	27.0	ダニ脳炎	7.1
破傷風	214.3	ポリオ	13.4
DT/DPT/Td/Tdap	7.0	インフルエンザ	31.1
狂犬病	412.6	麻しん/風疹/おたふくかぜ /水痘	23.9
日本脳炎	116.1	その他	0.0

表8 薬剤処方(月平均処方人数)

項目名	月平均人数	項目名	月平均人数
マラロン	12.9	ロペミン	15.0
メファキン	0.9	クラビット	20.6
DEET製剤	29.3	タミフル	14.1
ダイアモックス	3.3	その他	2.7

表9 販売(月平均販売数)

ORS	12.0
インセクトシールド	2.5
指差確認	2.2
海外渡航セット	0.3
ノーマット	0.1

診療実績報告書 2016

表 10 健診・産業医業務（月平均人数）

項目名	月平均人数	2015年	前年比
健診（赴任・一時帰国）	10.9	12.8	-14.71%
健診（一般）	2.3	3.8	-39.5%
抗体検査	8.1	5.4	50.0%
書類	38.9	27.8	40.0%
赴任者面談	22.1	23.8	-9.3%
赴任候補者スクリーニング	18.8	24.4	-7.1%
健診結果報告書（渡航判定）	115.3	75.6	52.5%

表 11 渡航目的別の各診療実績（%）

診療 \ 目的	赴任	帯同	出張	企業留学	旅行	留学
予防接種	95.9	86.0	87.0	86.5	73.2	98.1
薬剤処方	2.1	2.9	12.5	1.9	26.4	1.9
健康診断	1.0	0.9	0.2	2.4	0.4	0.0
書類	0.3	10.2	0.2	9.1	0.0	0.0
赴任者面談	0.7	0	0.1	0.0	0.0	0.0

診療実績報告書 2016

表 12 渡航目的別の各診療実績詳細 (件数)

目的 診療	赴任	帯同	出張者	企業留学	旅行	留学
A型肝炎	1867	486	589	7	26	10
A型肝炎(輸入)	158	107	604	19	114	4
B型肝炎	2018	510	678	24	26	23
A型B型肝炎混合	86	235	3	0	0	0
破傷風	1385	326	768	8	76	9
DT/DPT/Td/Tdap	17	24	5	33	4	1
狂犬病	2755	1099	1025	13	43	16
日本脳炎	874	235	270	2	6	6
腸チフス(注射+経口)	465	142	384	1	28	4
A型肝炎・腸チフス	0	0	0	0	0	0
コレラ(経口不活化)	170	37	216	2	0	2
髄膜炎菌	34	6	45	20	5	4
ダニ脳炎	39	25	18	1	2	0
ポリオ	70	36	37	15	0	3
インフルエンザ	70	34	122	4	11	132
麻しん/風疹/おたふくかぜ/水痘/MR/MMR	92	87	28	31	5	44
その他ワクチン	0	0	0	0	0	0
マラロン	11	0	116	1	27	0
メファキン	0	0	10	0	1	0
ダイアモックス	0	1	12	0	27	0
ロペミン	40	9	121	0	9	1
クラビット	58	12	154	0	22	1
タミフル	80	86	2	0	0	1
DEET製剤	30	7	271	3	39	2
赴任前・一時帰国健診 S/A/B	98	25	7	1	0	0
一般健診C/D/E/F	9	9	4	4	2	0
英文接種証明書	2	195	0	0	0	0
簡易母子手帳翻訳	3	182	0	0	0	0
入学書類	0	0	0	0	0	0
英訳書類	30	24	12	19	0	0
赴任者面談	260	0	5	0	0	0

診療実績報告書 2016

4. その他の活動

1) セミナー実績

赴任前セミナー	12回
企業内赴任前セミナー	25回
健康管理担当者セミナー	1回
企業内衛生委員会	17回
	※計 55回

2) 健康対策フォーラム 海外勤務者の一時帰国、現地での健康診断を考える 2016年6月2日

3) 発表・講演

埼玉県医師会産業医講習 海外勤務と健康管理	2016年7月18日
日本渡航医学会 シンポジウム 海外の医療機関とのネットワーク構築	2016年7月24日
日本渡航医学会 ランチョンセミナー 海外勤務と予防接種	2016年7月24日

4) メールマガジン

月に1回メールマガジンを発行。

5) 企業契約

産業医契約、アドバイザー契約企業数	----	24社
会社請求契約企業数	----	250社 ※2016年12月現在

6) 海外医療情報・医療機関の視察

ベトナム ハノイ 2016年10月6日から9日

診療実績報告書 2016

5. まとめ

1) 受診者数

- 1年間の受診者数は4,358名（のべ7,478名）で、前年に比べ3%増加した。
- 月別では、1月から8月までは増加したのに対し、9月から12月は逆に減少した。
- 受診者の渡航先は、東/東南アジアへの渡航者が、2015年度に比べて約10%減少したのに対し、南アジアやアフリカが増加した。

2) 予防接種

- 接種本数が増加したワクチンは、海外製A型肝炎、腸チフス、コレラなどであった。見ないアジアやアフリカへの渡航者が増加したことが要因と考えられた。

3) 健康管理サービス

- 産業医契約あるいはアドバイザー契約を行っている企業は24社に増えた。
- 赴任前あるいは赴任中の健康診断の判定・報告書は、月平均115.3件（前年の50%増）に増加した。特に赴任中の健診結果の判定が増加してきている。

4) 2017年の予定

- 院内システムの変更。新電子カルテと新予約システムの導入
WEB予約システムの導入により、受診者の利便性を高める。
- 海外赴任前セミナーへの講師派遣（経済産業省、企業、セキュリティ会社主催など）
- 海外医療機関視察（フィリピン、マレーシア、インド、中国 など）

以上